

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

令和6年 5月10日

NPO 法人
恵庭市市民活動センター運営協議会
理事長 様

団体名 恵庭クラフト・アコースティックフェス実行委員会

代表者名 竹内 誠裕

住 所

電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	恵庭クラフト・アコースティックフェス 2024		
協働事業費の総額	199,000 円	補助金交付申請額	100,000 円
事業実施団体数	単独 ・ 複数（団体数）	本事業での提案回数	2 回目
協働する担当課	教育部 社会教育課 担当者：山本 匠（内線 1714）		
提案事業の内容	実施期間 6年5月1日から 7年2月28日まで		
	恵庭で「ものづくり職人」「クラフト作家」を集め、「ミュージシャン」も募集しアコースティック音楽も同時に同会場で楽しめる入場無料のイベントの開催。		
提案事業の目的及び期待される効果	恵庭で魅力ある「ものづくり」に触れたり、体験しながら学ぶことが出来る場所を作る。楽器に触れたり、演奏を体験出来る場所を作り、「音楽演奏」を始めるきっかけづくりを応援する。 小さな子どもや高齢者の方、家族3世代が楽しめる。「ものづくりが好き」「演奏が好き」だけど自信が無い人も多い。 初めての人を応援していき音楽の裾野を広げること。 日本のものづくりはクオリティが高く、良いモノを作っている職人が沢山います。その「ものづくり」を多くの人に触れて知ってもらうことで北海道の「ものづくり」を盛り上げていきたい。 2年目である今年度は、ワークショップの数を増やし、ものづくり体験出来ることで、興味や関心に繋げていきたい。 2回開催予定。 日時：6月29日(土)11時から17時 開催場所：旧まなび館 参加費：入場無料 日時：10月 開催予定 開催場所：旧まなび館 参加費：入場無料		

24.5.10

提案事業の 役割分担	申請団体が担う役割 事業の企画、運営、周知、出店者、出演者の募集、会場の調整など。
	担当課が担う役割 公共・社会教育機関、施設への周知。
	連携団体が担う役割
添付書類	(1) 団体概要調書（様式第2号） (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号） (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書

団体概要調書

団 体 名	(ふりがな) えにわくらふとあこーすていっくじっこういいんかい 恵庭クラフト・アコースティックフェス実行委員会			
代表者氏名	(ふりがな) たけうち まさひろ 竹内 誠裕			
事務所の所在地	[REDACTED] 電 話 [REDACTED] F A X [REDACTED]			
連絡先	※連絡責任者の氏名⇒この申請内容について対応できる方 氏 名 (ふりがな) むらかみ さき 電 話 [REDACTED] 村上 紗希 F A X [REDACTED]			
設立年月日	令和5年 4月 1日		会員数	3名
メールアドレス	[REDACTED]			
団体ホームページ	なし			
団体の目的	恵庭で魅力ある「ものづくり」に触れたり、体験しながら学ぶことが出来る場所を作る。楽器に触れたり、演奏を体験出来る場所を作り、「音楽演奏」を始めるきっかけづくりを応援する。 小さな子どもや高齢者の方、家族3世代が楽しめる。「ものづくりが好き」「演奏が好き」だけど自信が無い人も多い。 初めての人を応援していき裾野を広げること。 北海道の「ものづくり」を多くの人に触れて知ってもらうことで北海道の「ものづくり」を盛り上げる。			
主な活動内容及び実績	・「恵庭クラフト・アコースティックフェス」の企画、募集、運営。 【実績】 2022年10月「えにあす」にて有料で 恵庭クラフト・アコースティックフェス2022開催。 2023年6月と9月に恵庭クラフト・アコースティックフェス2023開催。			
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・有 [補助金等の名称：] [金額：円] ・無			

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団 体 名	恵庭クラフト・アコースティックフェス実行委員会
協働事業の名称	恵庭クラフト・アコースティックフェス2024

1. 収 入

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
補助金	¥100,000	まちチャレ補助金
クラフト出店参加料	¥60,000	2,500円×24店
ライブ出演参加料	¥25,000	2,500円×10組
自己資金	¥14,000	
合 計	¥199,000	

2. 支 出

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
施設使用料	¥50,000	まなび館使用料
印刷費	¥40,000	チラシ、ポスター デザイン・印刷
音響機材・PA	¥44,000	音響オペレート料込み
会議施設使用料	¥5,000	公民館使用料（年間通して）
警備費	¥45,000	駐車場警備
消耗品費	¥5,000	看板・会場POP・靴袋・インク
クーポン	¥10,000	1,000円以上で利用できる100円券の半額補助
合 計	¥199,000	

備考）補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。